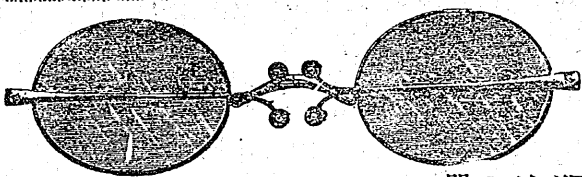


### 移轉御披露

拜啓向寒の初各位皆々様には益々御多祥之段慶賀の至りに奉存候陳者いよ〜食肉の季節とも相成營業擴張のため左記の所へ移轉仕り品質第一を商是と致し販賣可仕候間舊に倍し御引立の程偏に奉懇願候向は開店に付特價を以て御提供可仕候多少に拘はらず御買上被下度奉願上候

當十二月十一日より四日間  
平町字白銀町(平劇場スナ前)  
牛豚肉問屋  
**大塚吉藏**



高級眼鏡 (メニスカス) 逸獨  
メニスカス  
ンズを何ん  
で皆さんが  
お好みにな  
るのです  
答 掛け心地  
が良くて眼  
や脳へは絶  
對弊害がな  
く晴々する  
からです

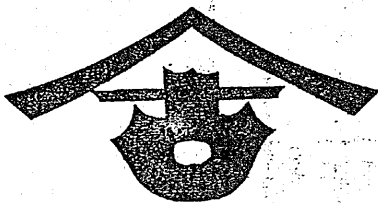
常盤屋時計店  
電話三三九番  
平町二丁目  
繁店眼鏡部各種品多取揃へ  
電力應用で速時調整します

淋病 婦人病 包茎 疝門病  
松村外科  
常盤屋

## 謹告

謹啓弊店儀永年各位の深厚なる御同情と御眷顧を辱うし洵に感佩の至りに堪へず候然るに今般時勢の進運に鑑み合名會社に組織を變更し明年一月一日より會社名を以て従前の營業相營み可申候間何卒舊に倍し御愛顧御引立を賜はり度奉希上候先は乍略儀以紙上舊來の御厚誼を拜謝し右御挨拶申上度如此に御座候 敬具

大正十四年十二月



鹽屋 釀造元 山崎合名會社  
代表社員社長 山崎與三郎  
代表社員專務 山崎清三  
電話 本店營業部 一〇七番  
釀造工場 二一七番  
東京支店 淺草五七二八番

(追伸) 營業部目下當町字土橋通り(舊鹽屋吳服店跡)に建築中につき來春落成の上同所へ移轉數種食料品を加へ問屋業兼營可仕候

### 歲暮一割大引賣出

十二月三日

日頃御愛顧の謝恩の意味で本年最終の奉仕的賣出しを催します御贈答品や御茶菓子にせびこの機会を逃さず御買上を願ひます

賣出し中特別提供  
福袋特價五十錢  
毎日五十錢限

特價品は通用致しません

マ 平町二丁目  
ツ 四番  
ロ 四番  
ヤ 目番

當欣淨寺墓地内一部平町道路として使用せらるるの兩日右墓地移轉改葬可致候間右關係者一同に念の爲廣告仕候

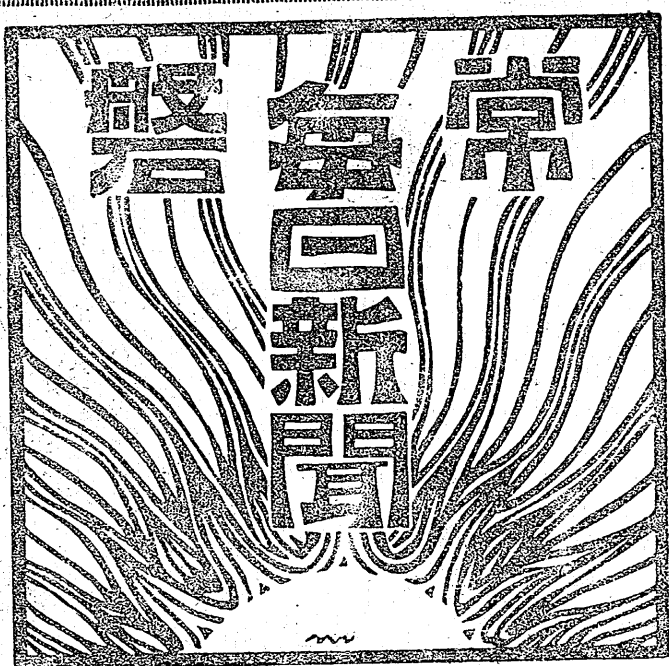
平町材木町 欣淨寺 以上

内科・外科・花柳病科  
耳鼻咽喉科・婦人科  
**赤心堂病院**  
平町田町電話四七五番

小僧募集  
十二、三歳一名  
右至急募集す  
本人來談の事  
平町三丁目  
海産物雜貨商  
**阿部榮藏商店**

開店披露  
銘酒 近盛  
電話七〇七番御利用下さ  
い近遠を問はず迅速に配達  
致します

金成酒店  
平町向鎌田  
主 金成錦星



二十月十四日夕刊

定部金貳錢 廣告五錢 印刷費五錢 電話六三〇番

發行編輯人 川崎文治 本社下町番地(電話六三〇番) 印刷所 常磐毎日印刷所

### 自彊術の報告

常磐毎日新聞 綾川五郎次

左の一文は綾川五郎次氏より福島自彊術支部の柏村幸太郎氏に宛てた小樽問題の真相發表であるが一般の同問題に對する誤解を解くべく茲に採録する

所謂自彊術の小樽問題を報告可仕候

參拾年の歴史を有せる我自彊術はその技術の顯著なるを認め今や上下國を擧げてその妙技に接し、歡喜と感謝に收々營々として健康の

分配は之れなりと努力し以て時代の思想を之れに依つて救はんと一勢に立てる折柄新聞に自彊術にて貳名死すと、然も去る六月後援せる小樽新聞が之れを報導するとは余はその目的の奈邊にあるかを知るに苦しむ。

自彊術は今や當市に於て盛大に繼續され市民の健康も増大し、藥劑に親しむの要も薄らぎ按摩の要もなく正に人類の淨土に人生の歩を進めつあるなり。之れは會員諸子と共に正に健康の分配の目的半に達せりと喜びつゝある折柄、會員の一人心臓麻痺にて死亡せり。然もその死たるや、當市に於ける醫師を招き法規の上の手落なく科學的醫學の最善を盡し以て右會員は死せらるなり。然るに何を計らんその一事を以て自彊術人を殺すとは何ぞや、余は會員と共に再びその記事の目的の奈邊にあるかを疑ふと同時に、革命的大事業は言論の機關の占領にありといふ現代の格言的言辭を味ひ、併せて余が思慮淺薄にして之の大事業を完成すべく努力せる余が現在否將來に於ける大なる訓戒ともならんか

(つづく)

### 鐵道便の現送金

#### 一萬千圓窃取さる

##### 平郡線の列車中で

百七平支店より

十二日午後七時十分平驛發  
同十一時五分郡山驛着の警  
越東線下り混合終列車四六  
三客車四輛貨車五輛の前  
部より五輛目の貨車に積載  
中の百七銀行平支店出同  
行福島本店宛の現送金一萬  
一千圓が紛失してゐるのを  
郡山驛着 約五分前  
頃同乗中の郡山驛制動手七  
海喜義(三)が發見列車が郡  
山着と同時に福島運輸事務  
所に急報したので鐵道側並  
に縣警察部は全力を擧げて  
犯人逮捕に大活動を開始し  
た、同列車の前部車掌は佐  
藤市太郎

#### 新平驛長の談

當驛でも取調への成行き  
を一應知つて置く必要があ  
るので郡山へ數回問合せて  
のすが捜査上種々困る事  
が出来ると云ふので詳細に  
洩らさず呉れぬ爲めごん  
工合に進展して居るか一向  
不明です、多分列車がどこ  
を進行中にこの被害を蒙つ  
たかが明らかでない爲め取  
調べに苦心を要するのだと  
思はれます、ただ鐵道關係  
に餘程明らかな者の仕業で  
あらうかとの噂は聞いて居  
ります

#### 後部車掌

は青山某  
であるが制動手の七海と共  
に列車がどこを進行中に窃  
取されたものか少しも氣づ  
かずにゐたのでその見當が  
つかず當局は弱つてゐるら  
しい、多分寒氣を避けるた  
め某區間だけ七海が貨車を  
出て客車に

#### 轉乘して

ゐた際に  
窃取されたものと觀られて  
ゐるがその區間は秘密にさ  
れてゐるので不明である郡  
山警察署では十三日早朝よ  
り各關係者を召喚秘密裡に  
嚴重取調中

#### 年賀郵便

取扱  
明十五日から

平郵便局でも恒例により來  
る十五日より廿九日迄年賀  
郵便取扱ひをなすが成るべ  
く年賀状は右期間に差出す  
様せられたいとして特別  
取扱ひをなすべき種目は料  
金完納の普通々常郵便物留  
置にあらざる約束郵便物切  
手前納郵便物に限り右の種  
別毎に「年賀郵便」と記載し  
た紙札を附し十文字に堅く  
結び郵便局の窓口に出す

#### 吉例の

#### 年賀郵便

取扱  
明十五日から

#### 産業組合長會議

##### 石城郡産業組合長會議は十五

日午前十時より石城郡會議  
室に於いて開催されるが出  
席者は六十餘名で大正十三  
年度經費決算報告の件、大  
正十五年度經費豫算に關し  
附議決定する筈で午後より

#### 日に増し

#### 押し迫る鐵道荷物

##### 事故は互ひの不注意から

##### 掛繩宛名を完全に

師走の月も十日過ぎとなり  
て年の歩みも日に増し押し  
迫る鐵道省では例年に依つて  
各種年末年始の贈答品を  
特別輸送 する計畫  
であるが右に就て新平驛長  
は「年末は小荷物が込み合  
ひますから年内に送るもの  
はなるべく早目にお出しに  
なつてほしいものです荷物  
も毀れぬ様に宛名も判明し  
ないものは

は左の件に關し協議を遂げ  
る筈  
協議事項 産業組合視察  
關する件、(懇談事項)  
産業組合振興刷新の件、  
産業組合監査の統果に關  
する件、貸借資産表に關  
する件、石城販賣組合に  
關する件、縣産業組合聯  
合會との聯絡に關する件  
總會開會の件、定疑の變  
更に關する件(注意事項)  
卒業報告の作製及び報告  
に關する件、登記及び組  
合原簿の變更手續に關す  
る件、借入貸付最高限度  
の報告に關する件

#### 胃の藥



家庭欄

胃が息るくでお困りの方は  
タンボ、の根を早春開花前  
に根と共にほりとつてかん

#### 不平受付

##### 投稿歡迎

平町の町歌 以前にも誰  
れかが平町の歌が欲しいと  
御紙に投書したのでその見  
ましたのが先夜のやうに提  
行列等の場合只萬歳々々  
のみでは一向物足りなく思  
はれました一丁目の青年等  
は淋しいと云ふので桃から  
生れたやうな「龜」等を  
歌つて居たりやうです、國  
は國歌、學校には校歌があ  
るやうに私共の爲めに平町  
民の歌と云ふ様なものがあ  
つてほしいと思ひます  
(紫蘭草)

### 磐城中學出身の 陸海軍將校異動

#### 最近の官報から

今や前後廿五回約二千人近  
い卒業生を出してゐる縣立  
磐城中學校からは各方面に  
亘つて可なり多くの人材を  
送つてゐる即ち

#### 學者方面

では大正  
十一年八木澤(舊姓葉)醫  
學博士を出して以來今日ま  
で殆ど矢張り數名の博  
士を出し軍人方面でも現在  
佐官級に在る有爲の士が少  
くない、かの少壯有爲の士  
としてその將來を

軍中佐猪瀬乙彦氏が海軍々  
令部出仕から春日の副長に  
補せられたのはつい先達て  
の事であるが、其後に於け  
る磐城出身軍人の異動は大  
體左の通りの多數で如何に  
同校出身者が各方面に活躍  
しつつあるかを窺ふに足る  
ものがある

#### 最近海軍大學を卒業し第

廿八潜水艦長に補せられ  
た、第十四回の菊地朝三  
大尉(安積郡)は横須賀飛  
行隊長に、第十七回の鴨  
遊波夫中尉(川部村)は佐  
多分隊長に補せられ第廿  
回の宮本進(湯本町)は木  
風乘組を第六回の佐々木  
猪三郎機關少佐(平町)は  
呂號第十二潜水艦乗組を  
第十九回の吉田英三少尉  
は中尉に昇進して五十鈴  
乗組を何れも命せられ第  
五回の鈴木幸三少佐(東  
白川郡)は中佐に昇進第  
廿二回の新田直露少尉  
候補生(平町)は少尉に任  
官して山城乗組を命せら  
れた

#### 暮れの救済に

##### 大活動を試む

平町の救世軍では貧民救済  
のため廣く世人の同情を求  
めるために來る十五日頃  
から同情金品の募集をなす  
計畫を樹てゐるが、慈善  
鍋など一本は出て見や  
うといふ一部の意見もある  
ので未だ決定してゐないが  
同隊では毎年歳末に際して

#### 耳の鬼

##### 逃げまはる

温泉場へ大熊五匹  
現れ浴客大騒ぎで  
逃げまはる 十日  
午前七時頃長野縣  
上田市を僅數里を隔てた西  
内村鹿教温泉に大熊五匹が  
襲來したので温泉客は曉の  
夢を破られ右往左往に逃げ  
まはり大騒ぎを演じたが幸  
ひにして負傷者を出さず一  
頭を射殺した、大熊の常習  
として近日中に必ず再來す  
るので同村では三十數名の  
獵師の非常招集を行ひ熊狩  
を行ふべく準備中だ

#### 火事に遭た

##### 學友に恵む

美しい一男君  
平町北目町九下駄職三男吉  
長男尋常三年生櫻村一男  
君は過般出火にあつた平  
町鎌田町大友影山の兩學友  
に對し日頃たくはへた金五  
十八錢及び平町児童保護者  
會より貰つた鉛筆十本を前  
記學友に給與して下さいと  
受持教師まで届けて下さ

#### 不平受付

##### 投稿歡迎

平町の町歌 以前にも誰  
れかが平町の歌が欲しいと  
御紙に投書したのでその見  
ましたのが先夜のやうに提  
行列等の場合只萬歳々々  
のみでは一向物足りなく思  
はれました一丁目の青年等  
は淋しいと云ふので桃から  
生れたやうな「龜」等を  
歌つて居たりやうです、國  
は國歌、學校には校歌があ  
るやうに私共の爲めに平町  
民の歌と云ふ様なものがあ  
つてほしいと思ひます  
(紫蘭草)

#### 不平受付

##### 投稿歡迎

桃色を水でもみまますと膏藥  
のやうになりますからそれ  
をかまれた個所に貼用いた  
しますと、わずかの間に痛  
みがとれます若し手おくれ  
になつた時でも二度もはり  
ますとすぐなほります。早  
ければ早いほどよめが  
ありますまた生茶の葉をかん  
ではつてもよろしいのです